



岩田地崎建設は、「安心で豊かな社会環境づくりに貢献する」というミッションのもと、 永続的な社会・地球環境の構築を目指し、これらの計画を着実に実践していきます。

サステナブル社会実現のために取り組むべき課題を抽出し、解決へ向けた**目標および指標(KPI)**を設定しています。
企業活動を通じて達成すべき目標を明確に示すと共に、関係者の皆さまにもその取り組み状況を年度ごとに報告します。

岩田地崎建設株式会社 2022～2023年度 SDGs取り組み状況と目標設定 (2022年4月1日～2023年3月31日)

課 題	キーワード	活 動 内 容	2022年度 指 標 (K P I)	2022年度 目 標	2022年度 実 績	評価 (※1)	2023年度 指 標 (K P I)	2023年度 目 標	
持続可能な企業活動 	コンプライアンスの推進 ガバナンスの強化	役職員へのコンプライアンス 研修の実施	コンプライアンス研修実施回数	4回/年	7回/年	○	コンプライアンス研修実施回数 (本社、各支店での開催)	8回/年	
		コンプライアンスの徹底	重大な違反の件数	0件/年	0件/年	○	重大な違反の件数	0件/年	
	情報セキュリティの強化	セキュリティに関しての 情報発信、管理室での常時監視	情報漏えい(セキュリティ事故)件数 IT資産監視システム等の導入	0件/年 1件/年	0件/年 1件/年 (Sky導入検証中)	○	情報漏えい(セキュリティ事故)件数 継続的改善・強化	0件/年	
		情報セキュリティポリシーの構築	セキュリティに関する社内規定の策定			策定中	—	継続	策定中
	BCP(事業継続計画)の推進	前年度訓練の評価に基づく、 より実践的な災害発生時の行動確立	BCP災害対応訓練及び課題の洗い出し ハード・ソフト両面の防災能力向上検討	1回/年	1回/年	○	継続	1回/年	
地域・社会への貢献 	学校教育分野における活動	インターンシップの取り組みの深化	インターンシップ要望に対する受入率	100%	100%	○	インターンシップの満足度向上	指標設定	
		職場体験学習等の開催・協力	開催・協力件数	3件/年以上	3件/年	○	開催・協力件数	3件/年以上	
	地域・社会への貢献	地域の歴史・文化活動への参画	イベント・地域貢献活動への参画件数	150件/年以上	160件/年	○	イベント・地域貢献活動への参画件数	150件/年以上	
		災害時の地域への対応	ハザードマップ等に関する情報発信			検討中	—	地域へ貢献できる手法の検討	
環境保全への取り組み 	生物多様性の保全への 取り組み	緑の水田プロジェクトの実施	プロジェクトの継続と拡充		継続推進	—	プロジェクトの継続と拡充		
		緑の森林プロジェクト	プロジェクトの継続と発展		継続推進	—	プロジェクトの継続と発展		
		CO ₂ 排出量の削減	サプライチェーン排出量の測定方法確立 削減目標の設定		検討中	—	算定システム導入、試行、スコープ1、2の排出量検証 スコープ3を含めた排出量の削減目標の設定		
快適な職場環境の実現 	週休二日(現場閉所)に 向けた取り組み	週休二日(現場閉所)の 実現に向けた環境整備	全作業所の4週8閉所の継続推進		継続推進		全作業所の4週8閉所の定着化		
	多様な人材の エンゲージメントの向上	多種多様な人材の確保 活躍推進	ダイバーシティの推進 多様性のある人材の確保育成に向けた 新卒女性社員・中途社員の採用比率	25%	30%	○	ダイバーシティの推進、多様性のある 人材の確保育成に向けた新卒女性社員・ 中途社員・外国人の採用比率	25%	
		ワーク・ライフ・バランスに向けた 職場環境整備	働きがいのある職場環境づくりを目指した取り組み			検討中	—	働きがいのある職場環境づくりを目指した 具体的な取り組み推進	
		社員への教育制度の充実	人事評価制度の見直し 管理職への考課者研修実施	1Set(3回)	1Set	○	人事評価制度の見直し 管理職への考課者研修実施	1Set	
持続可能な建設業の技術 	土木・建築・環境分野の技術	積雪寒冷地ならではの技術の活用 スマート技術(ICT技術等)の導入推進 脱炭素社会に向けた新技術の推進	有効な技術の活用推進		継続推進		有効な技術の活用推進		
		持続可能な取り組みへの拡大	IECA(イエカ)(※2)、カーボンニュートラルに向けた活動、 廃棄物のリサイクル等を推進、 作業所アクションプロジェクト(ポイント制度の策定)			継続推進	SDGsアクションポイントシステム開始		
	まちづくりへの貢献	街並みと賑わいを創出する 再開発事業への参画	事業推進を担うパートナー としての事業継続件数	3件/年以上	4件/年	○	事業推進を担うパートナーとしての事業継続		
	災害復旧への貢献	被災した施設の 早期機能復旧への貢献	防災協定の締結 復旧・復興への積極的協力	災害復旧工事 依頼に対する対応 100%	100%	○	防災協定の締結 復旧・復興への積極的協力	災害復旧工事 依頼に対する対応 100%	
	パートナーシップの推進	産学官連携プロジェクトの推進	異業種企業との対話、共同研究実施、 セミナー等への出席率	90%	88%	○	異業種企業との対話、共同研究実施、 セミナー等への出席率	90%	
持続可能な社会の実現 	国際協力の推進	グローバルな視点における持続 可能な社会実現のための海外支援	開発途上国のプロジェクト継続件数	2件/年以上	5件/年	○	開発途上国のプロジェクト継続件数	2件/年	

※1・・・ 評価の目安 ○: 80%以上の達成 △: 50～80%の達成 ×: 50%未満の達成 —: 評価対象なし ※2・・・ IECA(イエカ) IWATA CHIZAKI Eco Action(岩田地崎建設環境活動)

2022年に迎えた創業100周年を節目に
ミッション・ビジョンが策定されました。
私たちは、次の100年へ向け、挑戦を続けます。

MISSION
社会における私たちの存在意義

安心で豊かな社会環境づくりに貢献する

VISION
私たちの志・目指す姿

人と自然の
最適環境をつくる企業

技術と経験と創意を集結し、
時代に合わせた人のくらしと
未来のあり方を追求します。

地域から
頼りにされる企業

地域とのつながりを大切にし、
真に頼られ、
親しまれる企業を目指します。

個々の成長を
促す企業

互いを認め合い、一人ひとりが
個性や能力を発揮できる、
チャレンジ精神と創造性に
あふれた社内風土を築きます。

チャレンジ

ZERO
カーボンニュートラル
の実現

気候変動リスクや
自然災害リスク低減への貢献

安心安全な暮らし
の実現

本当の安全と安心を
手にする未来へ向けて

循環型社会
の実現

廃棄物ゼロを
目指して

自然と共生する社会
の実現

人と自然が共生できる
未来づくりを

未来へ向かって
岩田地崎建設が目指すSDGs

